

メンズ

意外と気づいていない

ジャケットの一番下のボタンは留めない。

ジャケットのボタンは、一番下だけは、外しておくのがメンズスーツのおきまりです。ボタンは全部留めた方が礼儀正しいように思いがちですが、それは勘違い!



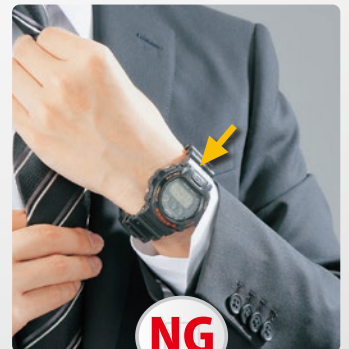
ポケットに物を詰めるとスタイル台無し!

ポケットに物を詰め込むと、スーツ本来の綺麗なシルエットを壊しルーズな印象を与えてしまいます。特にスタイリッシュスーツではタブーです。収納はバッグにしましょう!



スポーツタイプの時計は就活には不向き。

デザインウォッチやアウトドア仕様の時計は、スーツスタイルでは浮いてしまい、マイナスイメージになります。バンドが金属製の派手さのない、シンプルなものが基本です。



黒革ベルトでもカジュアルなものは反則。

ベルトは、シンプルなビジネスタイプが基本。色や素材は靴とのコンビで選ぶのが鉄則です。カジュアルなものやインパクトの強いステッチ、派手なバックルはNGとなります。



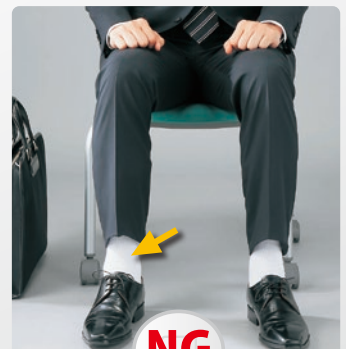
派手なコーディネートはイエローカードもの!

自己アピールが大切とは言うものの、例えば、ストライプのスーツにクレリックシャツに派手なネクタイといった、流行にとらわれた過剰な演出は就活ではイメージダウンです。



白や柄物のカジュアルなソックスはダサイ!

就活の場合は、無地の黒か紺が基本です。柄物や派手な色のソックスは避けましょう。白は一見清潔そうですが自立ち過ぎます。ドレスコードとしてはNGの対象となります!



ここは見逃してはいけない**要注意**ポイント!



ネクタイの緩みは、即!目に入る。

ネクタイのゆがみや緩みは、鏡を見るか人に注意してもらわないと自分からはわかりません。面接で顔を合わせた瞬間、自然とそこが目に留まります。ネクタイを締めなれていないと、窮屈になって移動中などに、つい緩めてしまいます。面接前に必ず確認を!



ズボンも折り目正しく美しく。

パンツの折り目「クリース」は、スーツスタイルを決める要です。このクリースがピシッとしているだけで、印象が大きく違います。プレスを忘れて着用していると膝から太股あたりのクリースが崩れて、くたびれ感が表れます。こまめなメンテナンスで解決を!



靴の汚れは、足元を見られる。

就活では靴をかなり酷使します。汚れたままでは、せっかくの頑張りも台無しです。靴磨きは身だしなみの基本中の基本。履き込んでいても、しっかり磨かれた靴は、それだけで履く人の人柄をアピールします。本物の装いは、足元に出ることを忘れずに!

面接時の**NG**シーン!

ジャケットのボタンはすべて留める。

ジャケットのボタンは、メンズでは一番下を外すのが基本ですが、レディースの場合は、2つボタンも3つボタンでも「すべて留める」が正解です。座っても外しません。



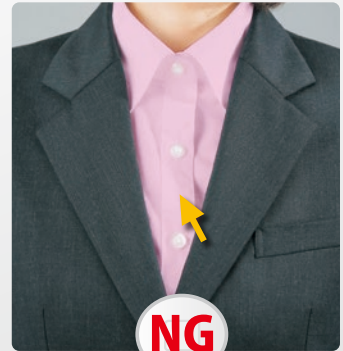
ジャケットの袖口からはシャツの袖は出さない。

メンズと違ってレディースの場合は、腕を下ろした時にブラウスの袖が、ジャケットの袖口から露出しないようにします。ここは意外と思いがちが多いところ。要注意!



色柄もののブラウスは要注意アイテム!

淡いブルーやピンク、柄ものシャツも業界によってはOKですが、やはり基本の白がおすすめ。お堅い企業の面接では、開襟や色っぽいカラーは避けた方が無難です。



香水やアクセサリは基本使わない。

ピアス、アクセサリなどは付けないのが基本です。メイクは、光沢系のは使わず、ナチュラルメイクをこころがけましょう。強い香水や目立つネイルなども避けます。



ブランド色の強いバッグやカジュアルバッグはNG!

有名ブランドのロゴ入りバッグや、カラフルなカジュアルバッグなどは、就活には不向きです。黒のベーシックなものがおすすめ。肩にも掛けられるタイプが便利です。



派手なストッキングやシューズは不可。

派手な靴や色柄のあるストッキングは、就活でもビジネスシーンでも不向きです。靴はピンヒールやサンダルはNG!ストッキングは肌色に近いもので予備も忘れないように!



ここは押さえておきたい**要注意**ポイント!

↑ ナチュラルメイクで清潔感を。

就活生の「フレッシュ感」は何より大切。自分の肌色にあったナチュラルメイクがポイント。例えば、寝不足や疲れによる目のクマは、コンシーラーでカバー。マニキュアは淡いピンクやベージュで清潔感を。手鏡は必ず持ち歩いて、移動中にこまめなチェックを…。

↑ スカートの座りシワに注意。

移動や面接の待ち時間などで、「座っている時間」は意外と多くなります。特に1日に何社も面接を受ける場合は、座るときにシワをつけないよう、ちょっと意識してみることをおすすめします。それだけで上品な雰囲気を出すことができますよ…。

↑ 予期せぬ出来事にも慌てない。

慣れない革靴で長時間歩くと、靴ズレが心配です。コンビニなどで売っている「ばんそうこう」を、1箱持っているといい。また、ストッキングはいつどんな状況で伝線するかわかりません。予期せぬ出来事でも慌てなくて済むようにならず予備を携帯しましょう。